

聖書講義ノート (K5-1&2)

<以下ノート内容：4頁>

2002年9月8日（日）

安マルダ宣教師

東京ソフィア教会

「時と時期」

時には2つの意味がある

- | | | | | | |
|---|---|------|---|--------------|-----------|
| 〔 | ① | クロノス | — | 24時間 | だれにでもある時間 |
| | ② | カイロス | — | <u>質的な時間</u> | |
- キリストがこの地上にこられる時
この時をまちのぞんでいる
新しい来たるべき人が来る時

私たちが、聖書が待っているその時はいつなのか？

- | | | | | |
|---|---|----------------------------------------------|---|--------------------------------|
| 〔 | ① | 神の国がたて直される時 | | |
| | | 使徒 1:26 イスラエルの国 = 神の国
つまり、「今こそ終末がくるのですか？」 | | |
| 〔 | ② | 神の国が再興される時 | ⇒ | キリストがこられる時（終末の時）
キリストの再臨のとき |

テサロニケ I 5:23 キリスト来臨の時
この時を知らないと信仰が無駄になってしまう

私たちはその時を知ることができるのか？

- ① わからない テサロニケ I5:1-2、(ii) マタイ 24:36-39、しと 1:7
② わかる (i) テサロニケ I5:4:5、ルカ 12:54-56

- (i) なぜ盗人のようにおそわれないか？
光の子、昼の子だから
真理＝御言葉

ヨハネ 1:4 御言葉＝光
御言葉を知っていれば時と時期の準備ができる

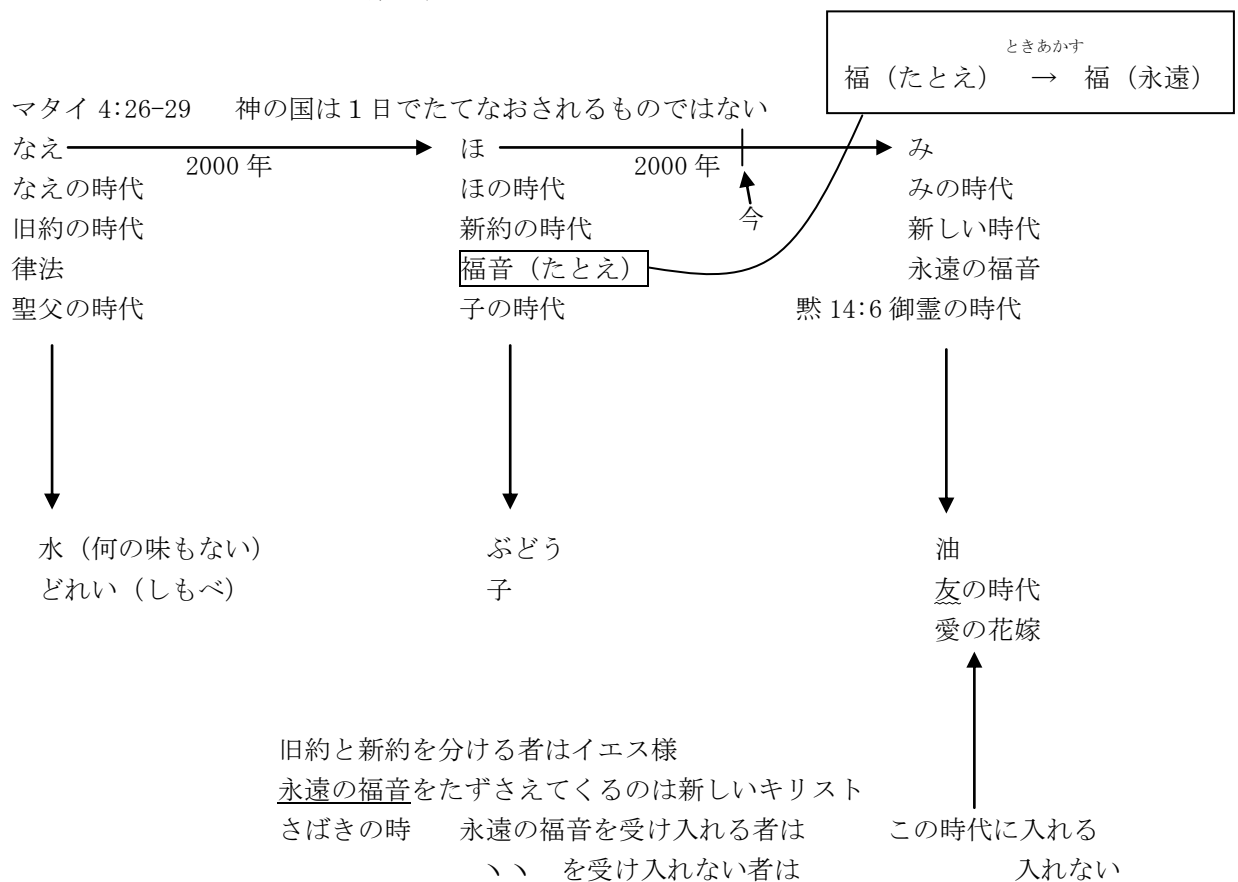
- (ii)
マタイ 24:32-35 キリストの来臨の兆し

ルカ 12:54-56

時を見分けることができなければ ユダヤ人のようにおこられる
ユダヤ人たちのような信仰にならないように

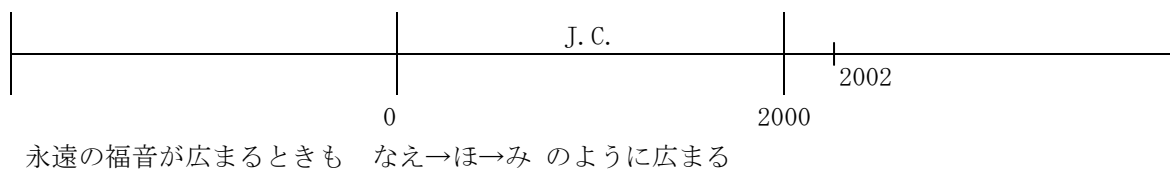
マタイ 10:5-6 12 弟子が伝道するときの福音のメッセージ
イスラエルの失われた羊のところにいけ

「キリストの来臨を信じている者の所にまずいけ」
その時と時期を伝える



ヨハネ 16:12-13
、 3:12

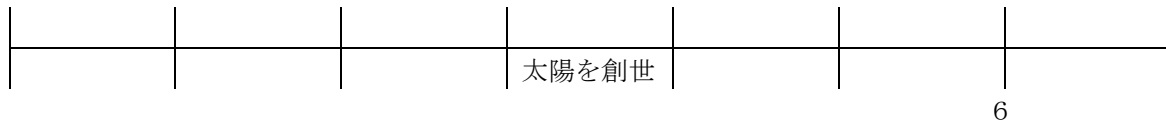
その時がくると伝えられる
天上のことをはなせなかった
//
愛



神様が失われたもの

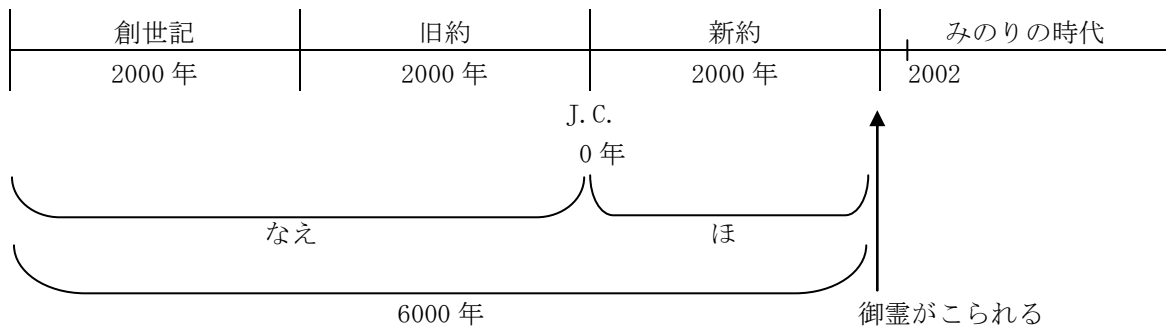
- ① 人
- ② 万物
- ③ 時間 ①と②を造るのに要した時間

創造の6日 6day×24hours 144 時間のことではない



救い=再創造

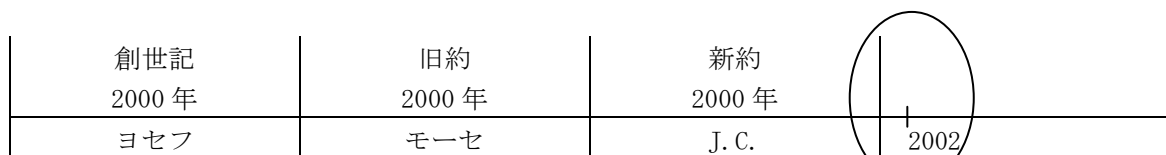
ペトロ II3:8 千年は1日、1日は千年
6日=6000年



もうすでにその時がきている

6000年周期で再創造

ヨハネ 2:1-9 水がめ6つ
水 → ぶどう酒にかわる
6つにいっぱい水をいれないと ぶどう酒にならない
量が満ちると質的な変換が生じる



もうすでにきている

時は満ちている

見つけなければならない

新しい
キリストの来臨

この時に選択がおこる
新しい時代をきりひらく
永遠の福音で

今までは特に時や時期のことを考えずに生きてきて、2002年になった。ヨセフの時が2000年、モーセの時が2000年、そしてイエス様の時が2000年過ぎ、今は次の時期が始まって2年も過ぎ



ている。神の御国の再興するために新しいキリストがどこかで誕生しているにもかかわらず その事に気付いていなかった。だから私たちは新しいキリストが宣べ伝える永遠の福音を受け入れ、新しい時期を切り開いていかなければならない。しかし、その準備がまだ出来ていない。だからまず たとえの御言葉をよく悟り、裁きで選ばれる者になりたい。

たとえの福音 $\xrightarrow{\text{解きあかす}}$ 永遠の福音

今学んでいるのは上の過程を経て学んでいる

<以上ノート内容>